



進路だより



具志川高等学校
進路指導部 第50号
2021年10月19日(火)

「進路を決めるには？」 →各大学の News Letter をのぞいてみよう！

志望大学をどう決める？とりあえず、気になる大学の学生がどんなことをしているのか、先生方はどんな研究をしているのか、知ることから始めてみよう！そんな時に役に立つのが、各大学が発行している News Letter！
今回は、琉球大学の News Letter を紹介します。

理工学研究科博士前期課程の学生が技術的なサポートを行い、アプリの開発が実現しました！

沖縄市の奨学金制度や子どもの居場所など、子育てに関する支援制度をまとめたスマホアプリ

「サポまる」の発案者は、なんと 琉大人文社会学部の1年生！！

SDGs × 琉大生

文理を超えたボーダレスなプロジェクト
沖縄市の子育て支援アプリ「サポまる」の開発

各大学のSDGsへの取り組みに注目して調べるのもいいね！



「サポまる」とは沖縄市の奨学金制度や子どもの居場所など、子育てに関する様々な支援制度をまとめたスマートフォンアプリ。これまで沖縄県では、市や町が独自に様々な子育て支援制度を設けてきたが、情報が点在しているため、助けを求めている人が必要な情報にたどり着けていないという状況にあった。そこに着目したのが人文社会学部1年の島袋鈴菜さん。

写真左から宮田龍太先生(工学部 助教)、杉浦さん、島袋さん、吉田さん、本村真先生(人文社会学部 教授)

interview



(サポまる主要メンバー3名)



人文社会学部 1年 島袋 鈴菜
理工学研究科 博士前期課程 2年 吉田 裕行
理工学研究科 博士前期課程 1年 杉浦 伊織



サポまるQRコード

驚きましたが、どうか協力したいと思い、技術的側面のサポートとして『りゅうVOTE』の開発者である杉浦さんと、教育で活用できるアプリを研究している吉田くんを繋げました。何かを作る上で、そのバックグラウンドを知ること必要。私たちは子ども食堂で聞いた事があるくらいだったので、研究企画室に相談して、児童福祉に関する専門知識のある本村先生を紹介してもらいました。これでチームが揃った！

物事は、思惑通りには進まない

プロジェクトメンバー同士の打ち合わせは、全てオンラインで行われた。しかし島袋さんの文系チームが担当した支援制度のヒアリング調査は、オンラインで対応できない事業所も多く、資料の郵送や電話確認など思った以上に時間がかかったため、理系チームは短期間での制作を余儀なくされた。

吉田「僕はチャートマップや簡単な地図などを担当しました。どちらもAIを使うためプログラミングが必要なんですけど、先生から提案してもらった手法でチュートリアルを繰り返しておいたので島袋さんからデータを受け取ったらすぐにマップ化することができました。チャートマップの導入により、サイトを訪れた人が必要な情報にたどり着くまでのアクションを大幅に減らすことに成功しました」

杉浦「最初は『りゅうVOTE』みたいなものでという話だったので、質問形式にしたプロトタイプを作っていたのですが、途中で今のような表示形態に変更することになるという苦労がありました。工夫したのは、スマホでもPCでも見やすいレイアウトにしたこと。表示速度にもこだわりました。トレンドの技術も勉強しながら取り入れました」

一通のメールが繋げたもの

島袋さんが勇気を出して送った1通のメールにより、文系・理系の枠を超えたチームが生まれ「サポまる」が完成した。メンバーそれぞれのアイデアや知識、技術を集結させて、ひとつのものを作り上げたこの経験は、彼らにとって今後の就活でアピール出来る武器となるだけでなく、自分のできることを、やりたいことを見極めるための自己分析としても大きな役割を果たしていたようだった。

コロナ禍でも出来ること 総合大学だから出来ること

島袋「サポまる開発のきっかけは、本村真教授の授業で子どもの貧困について学んだことでした。その繋がりでボランティア活動をした時に、学生提案型企画にも参加することになりました。コロナ禍でもできる企画は何か？と考えた時に、子育て支援に関する情報をひとつにまとめて誰でも簡単に検索できるスマホアプリを思いつきました。でも私にはアプリを作る技術がない」

そんな時に目に止まったのが、昨年6月の県議選に際して琉球新報と琉大工学部の学生が共同で企画・制作した「りゅうVOTE」だった。数問のアンケートの回答を選択肢から選んでいくことで、自分と各候補者として考えの近さをAIにより判定されるアプリだ。島袋さんは、このアプリを監修した工学部の宮田龍太助教をシラバスで検索して、協力を要請するメールを送った。

宮田「他学部の1年生からメールを貰う事なんてまず無いので非常に

ニュースレターは進路資料室の棚「琉大」ファイルにあります。読みに来てね！

県外大学のニュースレターは、進路室廊下の棚にある、各大学ファイルの中や、相談室前の資料置き場にもあります。

なるほど
こんな風に
社会とつな
げていく
だね！

